

仁高通信

第5号
平成28年
8月31日発行

2学期スタート 熱戦!球技大会

8月23日(火)～24日(水)の2日間にわたって熱戦が繰り広げられ、3年C組が総合優勝に輝きました。

総合成績 優勝3C(57点) 2位3B(51点) 3位3A(32点)

種目別成績	1位	2位	3位
サッカー	2D	3B	3A 1B
バレーボール	3A	3B	3C 2C
バドミントン	1A	3C	3D 2A
バスケ(男)	3C	1D	3A 1A

	1位	2位	3位
バスケ(女)	3C	3B	3A 1D
ソフトボール	3B	3C	2A 2C
卓球	1D	1C	2A 2B

写真は種目別優勝の3C男女バスケットボールチーム



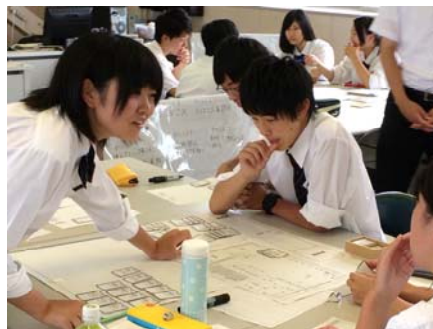
その時どうする? 「避難所開設研修～BV会」

指導～秋田県総務部総合防災課 調整・危機管理班

(想定) 停電、ガス遮断、断水、電話・メールほぼ不通、下水道不明、仮設トイレなし、非常用発電装置なし、テント2張(3.6×5.4m)あり、調理室あり、備蓄食料なし

BV(Benkyo & Volunteer)同好会は8月9日(火)に秋田県総務部総合防災課から3名の方を講師に迎え、HUG(避難所開設ゲーム)を通じて避難所開設についての研修を行いました。今回の想定は停電、ガス遮断、断水等で、受付や救護所の設置、次々に避難してくる人々の受付、居住スペースへの割り振り、マスコミへの対応など、次々に判断を求められる「避難所開設の現場」を体験しました。参加した須藤 咲さん(2年)は、「昨年も研修を受けたので、少しは慣れているかと思いましたが、次々に避難してくる人々を割り振るのに精一杯で、いつしか老人や持病の有無など、弱者への配慮がおろそかになっていました。顔見知りの地域の方どうしを同じ生活ブロックへ割り振るなど、避難生活を送る上での配慮も大事なことだと思いました。」と感想を述べていました。

※BV会は、様々なボランティア活動・地域貢献活動を、自分たちで企画し実行しています。地元での活動に加え、被災地支援活動も積極的に行うなど、その活動は全県で注目されています。39人が所属し、高校のボランティア団体としては全県一の規模を誇ります。今年度の今後の活動としては、9月のにかほ市の防災訓練への参加、11月の気仙沼おひさま保育園訪問プロジェクト、1月のM | K(みんなで一泊避難訓練)等を行う予定です。

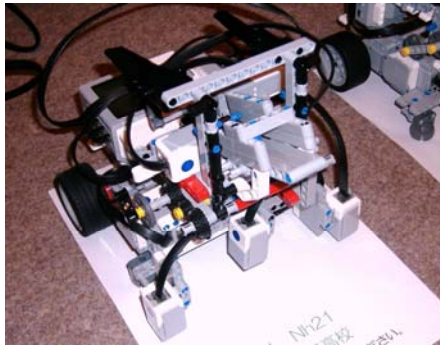


祝 Nh21チーム (パソコン部) WROJapan2016決勝大会出場

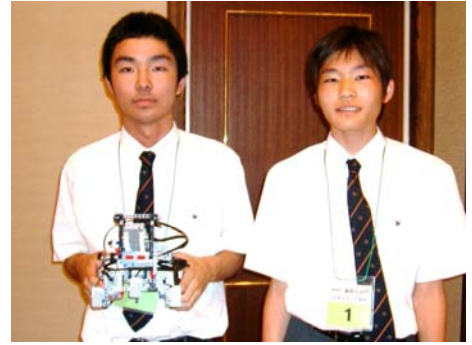
8月7日(日)に行われた秋田県中央地区大会において本校のパソコン部のチームが優勝し、9月18日に東京で開催されるWRO(ワールド ロボット オリンピアド)決勝大会の出場権を獲得しました。

大会は本荘高5、由工高2、本校から4の計11チームが参加し、にかほ市の「スマイル」を会場に開催されました。今大会のテーマは「廃棄物リサイクル」で、自律型ロボットを用いて「①コース上の色違いの4個のリサイクルコンテナから廃棄物を回収する。②回収した廃棄物を、離れた場所にある、それぞれの色のリサイクルタンクに置く。」という課題でした。早い時期から取り組んでいた本校は、与えられた課題に対して対応することができており、優勝から3位までを独占し、伊藤君(2年)・加賀君(1年)の「Nh21」チームが優勝を果たすことができました。

伊藤君は「小中の時もこの大会に参加していました。高校でも挑戦したくてパソコン部に入部しました。将来は工学部に進学して、このような仕事に就きたいと思っています。決勝大会でもできれば優勝したいです。」と話していました。



優勝チームのロボット



伊藤勝広君(左)と加賀優颯君(右)



3年生就職模擬面接会

7月22日、25日の二日間、本校の大体育館を会場に模擬面接会が開催されました。会場には先生方が面接官を務める5つのブースが設けられ、生徒は自分で各ブースを訪れて模擬面接を行い、指導を受けました。参加した男子生徒は、「会場全体に緊張感があり、本当の面接を受けたような感じがしました。最初は緊張して話せませんでしたが、次々とブースを回るうちに堂々と話せるようになりました。」と感想を述べていました。

9月のおもな行事

- 9月 3日(土)野球秋季地区大会～11日
- 5日(月)就職応募書類受付
- 6日(火)2年生インターシップ～8日
- 7日(水)登校時一声運動②
- 16日(金)就職採用試験開始
- 30日(金)仁高祭～10月1日(土)

ヨハン先生(左)と一緒に来日している奥さんのリゼルさん。(写真は母国の南アフリカの海岸で撮影したものです)

新任職員紹介 ALT ヨハン ボタ先生

初めまして、私はヨハン ボタです。ヨハンと呼んでください。33歳です。南アフリカのプリトリアから来ました。南アフリカでアニメーションを教えていましたが、今は数学の先生になる勉強をしています。日本は初めてですが、日本の歴史と文化を楽しんでいます。私は山と海が好きです。また、秋田の皆さんはあたたかく迎えてくれます。だからここにいられて嬉しいです。教室では皆さんの英語のお手伝いをしますので、教室以外の場所では私の日本語を助けてください。よろしくお願いいたします。

